



立松新治 議員

治安の均衡を図るため 南部地域に交番新設を

問

交番はすべて北部地区にある。(開発が進む)南部地区に、治安基盤の均衡を図るため善処することを強く望むがどうか。

県警察は必要がないとの判断である

答 市長

交番の新設要望を、12月に区長会長と連名で県警察に提出した。

回答は現時点では必要がないとの判断であり、理由は、3中学校区すべてに配置されているからである。

しかし、西部臨海工業地帯は、企業誘致を含め交通量、治安の問題等が大変心配されている。今後も引き続き要望していきたい。

防災公園が早急に必要ではないか

問

東海・東南海・南海地震等を危惧するが、そのために(防災機能を備えた)総合公園が早急に必要であると思うがどうか(19頁に関連記事)。

20年度に予算計上 平島に防災公園を

答 市長

境港(の不法係留船が撤去された跡地)に県は防災公園を考え、20年度の計画で進めていくと聞いている。面積5,400㎡にヘリコプターの着陸スペース、

水防倉庫、グラウンドゴルフ場2面がつくられる。

平島中区画整理地内の1.4haの公園予定地(Ⅱひので保育所隣接地)に、20年度予算計上し防災機能も併せた公園の実施計画を策定し、地元とアイデアを出しながら具体化させていく。

第3環状線の進捗 状況は

問

名古屋第3環状線の弥富木曾岬インターより国道23号までの進捗状況、完成目標等を聞く。

伊勢湾岸以北1km 区間は進捗率70%

答 土木課長

伊勢湾岸自動車道以北1km区間は、堤防付近に整備した盛り土の安定状況を確認しながら(県が)事業を進め、進捗率は70%である。国道23号以南の1.4km未整備区間の事業化に向け、(県が)道路、橋梁等の設計を発注し、早期に関係機関と交差点協議を進める予定である。

引き続き早期完成を県に要望していく。

